



木村 秀樹
水曜会

ため池耐震診断結果は

問 ①診断結果の「健全度が低い」とはどういうことか。

②市民生活に及ぼす影響は。
③改修が完了するまでの安全性の確保は。

答 ①震度5強程度に対する堤体の斜面の安定性、堤体や基礎地盤の液化化の可能性がある土層の

有無を調査し、大規模な地震が発生した場合、「健全度が高い」とされたため池より、何らかの損傷が生じる可能性が高いこと。

②土砂の流出や流域への浸水被害などが想定され、今後ハザードマップを作成し、避難情報を共有することが重要と考える。

③ため池の管理・監視体制を強化する。国の設計基準の見直しを見据え、具体的な対策工法を検討する。ハード対策だけでは限界があるので、万が一の場合は、いち早く避難することが最も重要と考える。



生田 政代
公明党

特定健康診査事業とがん検診事業の取り組みは

問 ①特定健康診査の受診率の伸び悩みの要因と今後の取り組みは。
②がん検診事業の現状と今後の取り組みは。

答 ①毎年継続して受診されないことや若年層の受診率が低迷し

ていることが要因と考える。受診率向上に向け、はがきや電話での個別の受診勧奨や広報紙等での周知・啓発を行っており、今年度10月からは、前年度受診していない方を対象にコールセンターを活用した受診勧奨を実施している。

②直近5年間の5つのがん検診いずれにおいても増加傾向にある。

これまでも県と協働してはがきによる受診勧奨等を行っており、今年度新たな試みとして、女性スタッフだけによる子宮頸がん検診を実施した。今後も受診しやすい検診の実施に努める。



門田 雅彦
公明党

動物園の種の保存への取り組みは

問 全国的に動物園を取り巻く環境は大きく変化し、単体の動物園だけで、飼育や繁殖を含め運営を考える時代ではなくなっている。希少動物の数は減少の一途で、国内各地の動物園が連携して種の保存に取り組みむ必

要があると思いが認識は。

要があると思いが認識は。

答 これまで種の保存、特に希少動物についてはさまざまな繁殖の課題を克服すべく、公益団法人日本動物園水族館協会に加盟する園・館と連携しながら繁殖のための動物の貸し借り、いわゆるブリーディングローンの制度を活用、併せて大学とも連携し繁殖に取り組んでいる。

こうした中、今年度アムールヒョウの繁殖に成功しており、引き続き種の保存等に取り組む。



中安加代子
公明党

産後ケア対策は

問 良好な母子の愛着形成を促進する上で、出産直後の1カ月間が最も大事な時期である。

さらには、産後早期の親子関係が虐待や育児放棄の予防・早期発見などの役割も果たすと言われ、出産直後の母親への精神的身体的なサポートは欠かせない

ものとなっているが、産後ケアの取り組みは。

答 すこやか育児サポート事業で、妊娠、出産に対して不安があるなど継続した支援が必要な方に産科医と連携しながら保健師が訪問し支援を行っている。乳児家庭全戸訪問事業の中では、授乳指導や育児相談も行っている。

今後、国が実施している妊娠・出産包括支援モデル事業の成果等を見極め、必要な支援策を検討する。